

みんなの活動だより

2026.7

発行: MISHOP 広報部会

97

国際交流ウォークラリーに9チーム出場

毎年5月の第3日曜日に開催している「国際交流ウォークラリー」が5月17日（日）に行われました。

ウォークラリーは、交差点や川など目印を記した簡単な地図「コマ図」を頼りに、チェックポイントを回ってクイズを解いたり写真を撮ったりしながらゴールを目指す野外ゲームで、歩いた時間得点とクイズ得点の合計で順位を競います。

この日は13の国と地域からの外国籍市民34人、杏林大学生らボランティア33人が参加しました。参加者は9つのチームに分かれ、京王井の頭線井の頭公園駅近くをスタートして、井の頭公園内や玉川上水沿いの「風の散歩道」などを通してゴールの三鷹国際交流協会まで全員歩き通しました。

【感想シートから】

外国籍市民

- 三鷹市をもっと知ることができた！ みんなと日本語を話すことがとってもいいと思う！ おもしろいイベントでした！
- クイズもとても楽しかったし、新しい友人に出会えてとても良かったです。地図が時々ややこしかったけれど、そのぶん、より楽しめました。
- すごく楽しかったです！ マップを見ながら公園で散歩するのは初めてでしたが、思ったより面白かったです。分からない時や疲れた時、味方がいてなんでもできると感じました。スタッフのみなさんお疲れ様でした！ ありがとうございました。

ボランティア

- コマ図がほどよく難しくておもしろかったです。いろんなお話をしながら歩けたので、楽しかったです。毎日仕事をしながら通っている道もありましたが、改めて全然知らなかった発見がたくさんあって、おもしろかったです。いろんな国の人が楽しく交流していて、楽しいイベントだなと感じました。
- わいわい楽しく巡ることができました。参加前と参加後では、大きく印象が変まりました。日本語、英語、中国語と、いりまじりながら、井の頭公園を歩いたことは、思い出に残るものになりました。

“The International Exchange Walk Rally” Held on Sunday May 17th. The walk rally is an outdoor event in which participants use a simple map marked with landmarks such as intersections and rivers to visit checkpoints, solve quizzes, and take photos as they make their way to the finish line. The participants on this day included 34 foreign residents from 13 countries and regions together with 33 volunteers. They were divided into nine teams and walked from a starting point near Inokashira Park Station through Inokashira Park and along the Tamagawa Josui Canal to the finish line at MISHOP.



かわいしんじ むきよくちょう 河合新事務局 長にインタビュー



がつつたち かわいりょう だい だいじむ
4月1日、河合亮さんが第12代事務局
きよくちょう しゅうにん じむ きよくちょう
局長に就任されました。事務局 長と
はつ へいせい う いんしょう
しては初の平成生まれ。MISHOPの印象や
こんご ほうふ
今後の抱負などをうかがいました。

Q 着任されて3か月が経ちました。MISHOPの印象はいかがですか。

A LLJやラウンジなどに参加するために毎日、多国籍の外国籍市民と日本人ボ
ランティアの皆様がおおぜい MISHOPにいらっしゃるので、驚きました。日本語
を学習する外国籍市民と、それを手助けする日本人ボランティアの皆様がとて
も良い関係で感銘を受けています。

Q 初の野外イベントとして「国際交流ウォークラリー」に参加されました。

A 暑い日だったので熱中症を心配しましたが、ボランティアの皆様のご
協力、けがも事故も熱中症もなく全員無事にゴールしたのでほっとしま
した。初顔合わせの人たちがゴール後、仲良く話しているのを見て、とても良い
国際交流イベントになったと肌で感じることができました。今後のイベントも
ボランティアの皆様とともに開催できることを楽しみにしています。

Q 三鷹市職員を目指された理由は。そしてこれまでどんな仕事をされてきまし
たか。

A 大学で地方自治を学び、地方自治体で地域の方々のために仕事をしたいと
思ったのがきっかけです。また、楽しそうに仕事をしている三鷹市職員の方と
知り合って、三鷹市に興味を持ちました。おかげさまで入庁して15年目
になります。最初に配属された企画部門で統計調査に携わり、その後、情報
推進課に5年、直近8年間は教育委員会総務課で小中学校教員のシステム

かんけい や 小中学生のタブレット端末導入などを担当しました。MISHOPでは
市民の方たちと直接接する機会が増えて新鮮で、日々、勉強させていただいて
います。

Q これからの抱負をお聞かせください。

A 三鷹市内の外国籍市民は年々増えていて、5年前には3000人台だったの
が、現在約5200人。市民の2・7%を占めています。上位3位は中国、韓国、
米国ですが、ここでネパール、インドネシア、ミャンマーが急増しています。
MISHOPに求められる役割もますます増していると思います。MISHOPの活動
の3本柱「交流・理解・支援」の一つ「支援」の部分がより一層必要になって
きていると感じています。市とも連携して、何ができるか考えていきたいです。

On April 1, Mr. Ryo Kawai, on secondment from Mitaka City, assumed the po-
sition of the 12th Executive Director of MISHOP. When asked about his impres-
sions of MISHOP and his aspirations, Mr. Kawai noted that the number of for-
eign residents in Mitaka City has been increasing recently and said, “I want to
explore what kinds of support MISHOP can provide.”

Message from the Editors
編集室

第35回三鷹国際交流フェスティバルは9月27日（日）10時
から16時半まで、井の頭恩賜公園西園競技場、文化交 流広場
および野球場周辺で開催されます。第1回の実行委員会が6月
18日に開かれ、準備が始まりました。広報部会ではフェスティバ
ル当日に写真や動画を撮ってくださるボランティアを募集していま
す。短時間でもかまいません。ご協力くださる方はMISHOPまで
ご連絡ください。

The Mitaka International Festival will be held on Sunday, September
27, from 10:00 a.m. to 4:30 p.m. at the Inokashira West Park and the
surrounding area. The first organizing committee meeting was held
on June 18, and preparations have begun. The Public Relations Sub-
committee is seeking volunteers to take photos and videos on the
day of the festival. Even a short time commitment is welcome. If you
would like to participate, please contact MISHOP.